



橋本元総理の活躍を思い出させる写真や品々に見入る人々

人柄と功績をしのぶ

名誉市民 故橋本龍太郎元総理 顕彰回顧展

市の名誉市民でもある橋本龍太郎元総理のゆかりの品々を紹介する「橋本龍太郎元総理 顕彰回顧展」が7月23日から27日までの5日間、市民ギャラリーで開かれました。

会場には、経歴、外交の軌跡、プライベート、趣味、長野オリンピック、市の環境観光大使の野口健さんとの親交などのテーマごとに、写真やゆかりの品約80点を展示。訪れた人は、元総理の功績や人柄をしのいでいました。26日には、橋本久美子夫人が会場を訪れ、「思い出の品々が、主人を育てていただいた地元で、このように展示されるとは、夢にも思いませんでした。よかったです」と、話しました。

ミニフォト

県立大で工作



竹とんぼを制作中

工作教室が8月6日、岡山県立大学で開かれました。デザイン学部の教員の指導で、竹を使って、竹とんぼやペーパーナイフ、体操人形づくりに挑戦。参加した小学生15人は、竹を削ることに苦労しながら作っていました。

雪舟さんについて学んだ



方丈の縁側で座禅

7月に仏殿の修理が完了した宝福寺で8月4日、雪舟体験学習が開催されました。小学生約30人が参加。お茶の作法をはじめ、座禅や絵を描くこと、精進料理を体験しながら、子どもたちは雪舟さんについて学んでいました。

カプラって楽しいね



一つずつ慎重に積み上げる

7月28日、総合福祉センターで開かれた親子のふれあいレクリエーションに、親子連れ約110人が参加。カプラという積み木を使って、塔や橋、家などを作って遊びました。大人の背丈以上にもなる塔を作った子どももいました。

自己ベストを目指し力泳



応援を受け、泳ぐ子どもたち

市学童水泳記録会が7月24日、市スポーツセンターのプールで開かれました。小学生約450人が参加。子どもたちは自己ベスト目指して力いっぱい泳いでいました。大会新記録が15個、大会タイ記録を1個を記録する大会でした。

榎谷川の水はきれい



石についている水生昆虫を採取

7月27日、榎谷川の水のきれいさを判定する水辺の教室が開かれました。親子連れら約20人の参加者は榎谷川で、判定の指標となる水生昆虫を採取。判定の結果、今年も榎谷川の水はきれいとの結果が出ました。

中国料理7品に挑戦



「これくらいいい？」

親子クッキングが7月27日、働く婦人の家で開かれました。北京オリンピックにちなみ、水餃子や牛肉のクミン炒めなどの中国料理7品に挑戦。独特の香付けや味付けの方法を、講師から教わりながら、参加者は調理していました。



夏の夜をまつりで楽しむ

市内各地で夏まつり

総社市民まつり「雪舟フェスタ」が8月2日、高梁川河川敷グラウンドで開かれました。

会場は、約4万人の出入。夜店を巡りながら、おどりや花火、ステージイベントを楽しむ親子連れらでにぎわいました。

このほか、7月19日の義民祭、7月26日の夏祭りやまてと清流まつりなど、7月から8月にかけて、市内各地でさまざまな夏まつりが開かれました。



①多くの人が酔いしれた雪舟フェスタの花火。②盛り上がった雪舟フェスタのええとこ囃しコンテスト ③清流まつりで楽しく踊る子どもたち ④夏祭りやまてでは子どもたちがダンスを披露 ⑤義民祭で、新本小学校全児童によるオペレッタ義民さま

Photo News



おめでとうございます

渋江槌松さん、難波熊子さん満100歳の祝い

7月25日に渋江槌松さん(下原)が、7月30日には難波熊子さん(久代)が、満100歳の誕生日を迎え、県と市から記念品が贈られました。

渋江さんの趣味はお大師めぐりで、四国八十八ヶ所へは何度も行ったそうです。長寿の秘訣は、よく体を動かし、よく食べることだと教えてくれました。

難波さんの長寿の秘訣は、好き嫌いせず何でも食べること。そして、「体調もいいので、長寿日本一になれるようがんばりたい」と元気な声で答えてくれました。

市長から「おめでとう」と声を掛けられ笑顔でこたえる難波さん



祝状を受けとる渋江さん。多くの人が祝福された